

みんなの けんこうガイド

★本庄市保健センター ☎ 2003
※お問い合わせは、午前8時30分
から午後5時15分です。

※児玉保健センターは検診などを行う場合を除いて職員が不在です。お問い合わせは本庄市保健センターへ

●育児相談・学級 【会場】本庄市保健センター

相談・学級	内容	日時	申込
すくすく相談	身長・体重の計測、育児・栄養相談	12月18日(休)・1月22日(休) 午前9時30分～11時(15分ごとに3組) ※1月22日(休)は、児玉保健センターで実施。	定員あり 各実施月の1日(1月実施分は5日)から本庄市保健センターへ (※電話による育児相談は随時受け付けています。)
母乳相談	母乳に関する相談	12月18日(休) 午前9時30分～11時(15分ごと)	
おや親タマゴ「はじめて生活withベビー」	妊娠中の生活、お風呂の入れ方の実習など	1月17日(出) 午前9時30分～正午	定員あり(随時受付)

あたたかい愛の心で 「献血」にご協力ください

日時 12月14日(日)
午前10時～正午、午後1時～4時

会場 アピタ本庄店

対象 16歳から69歳までの人(ただし、65歳から69歳までの人は、60歳から64歳までの間に献血をしたことがある人に限ります。)
※疾病や服薬などにより、献血できない場合があります。

種類 全血(400ml・200ml)

歯周疾患検診のお知らせ

歯を失う原因第1位は歯周病!「毎日の歯磨き」と「歯科医院で専門的な管理」で丈夫な歯を保ちましょう。

対象年齢の人は、無料で検診を受けることができます。受診を希望する人は、事前に指定歯科医院に予約して受診してください。

実施期間 平成27年3月31日(火)まで

対象 今年度中に40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳になる市内在住者

費用 無料

持ち物 健康保険証

※指定歯科医院については、本庄市保健センターへお問い合わせください。

小児の外傷、スポーツ障害について

医療メモ 本庄市児玉郡医師会広報部

小児の外傷、スポーツ障害には、一般的な捻挫、骨折のほかにも、小児特有の疾患があります。

日頃の臨床で頻繁に見る疾患とその対処法を紹介します。

野球肘

投球などの繰り返し動作により発生する肘の痛み。離断性骨軟骨炎、リトルリーグ肘ともいわれる上腕骨内側、外側の軟骨、靱帯、骨端軟骨の障害です。

治療は運動制限が原則ですが、治療後も投球フォームのチェックなどの指導が必要となります。

橈骨遠位若木骨折

転倒時に手をついて受傷する手関節の痛み。大人と違い長管骨がしなる骨折で単純レントゲンでは判りにくいことがあります。通常の骨折同様ギプスによる固定が必要です。

腰椎分離症

活発な運動で発症する腰痛で、10歳以上の男児に多い。

骨盤裂離骨折

ダッシュした際に骨盤と下肢を結ぶ筋肉が急激に収縮して生じる腰周囲の痛み。中高生に多い。

縫工筋による上前腸骨棘骨折、大腿直筋による下前腸骨棘骨折、ハムストリングによる坐骨結節骨折があります。保存的治療で改善することが多いが、骨片が大きい場合は入院、手術が必要です。

大腿骨頭すべり症

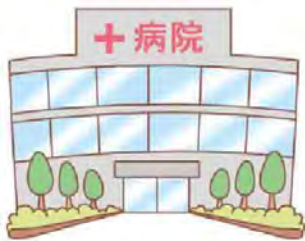
高所から飛び降りた際に受傷することが多い股関節の痛み。男児、肥満児に多い。

股関節の疾患だが、膝痛や足関節痛を訴えて受診することもあります。早期入院して下肢牽引が必要であり、場合によっては手術が必要です。

オスグット・シュルツター病

サッカーなどの運動後に生ずる膝の痛み。脛骨粗面の膝蓋腱の付着部炎であり、体の発育の停止と共に軽快します。運動制限でほとんど改善しますが、成長の停止した段階で痛みが残る症例では手術が必要なものもあります。

小児のスポーツ障害は、クラブ活動などによるオーバーユースがほとんどです。骨端軟骨の炎症や骨折の場合は安静とその後の指導が重要であり、変形治癒や痛みが残存することもあります。専門である整形外科で定期的な診察やレントゲン検査等を行い、適切な指導を受けることが望ましいと思われる。



感染症の流行を防ぐため、

予防接種を受けましょう

接種対象年齢を過ぎて接種した場合は、全額自己負担になります。

一時見合わせていましたが、現在は新しいワクチンの接種を再開しています。

予診票がお手元がない場合は、母子健康手帳をご持参のうえ、本庄市保健センター又は市民福祉課（総合支所仮庁舎）の窓口へお越しください。

次の期間に生まれた人は、特例対象者として通常の接種期間以外でも接種が可能です。現在までの接種回数を確認し、不足回数を接種してください。

①二種混合（ジフテリア・破傷風）予防接種

予診票は、学校を通じて小学校6年生に配布しています。

・1期 3回接種
・2期 9歳以上で1回接種

対象

11歳以上13歳未満の人

※1期の接種後、おおむね5年の間隔を空けて接種してください。

接種期間

13歳の誕生日の前日まで

接種回数 20歳の誕生日の前日まで

費用

無料

②麻しん・風しん（MR）予防接種

麻しん・風しんの1期は生後12〜24月に至るまでに接種し、2期は小学校就学前の1年間で接種します。

費用 無料
④子宮頸がん予防ワクチン

対象

平成26年度の2期について
平成20年4月2日〜平成21年4月1日生まれの人

現在、接種の積極的な勧奨を一時的に差し控えています。ただし、定期接種自体は中止しないため、希望者は継続して受けることができます。

接種期間

平成27年3月31日

接種希望者は、有効性及び副反応等について十分に理解したうえで、接種を受けてください。

費用

無料

③日本脳炎予防接種（特例対象者）

接種希望者は、有効性及び副反応等について十分に理解したうえで、接種を受けてください。